

1号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について

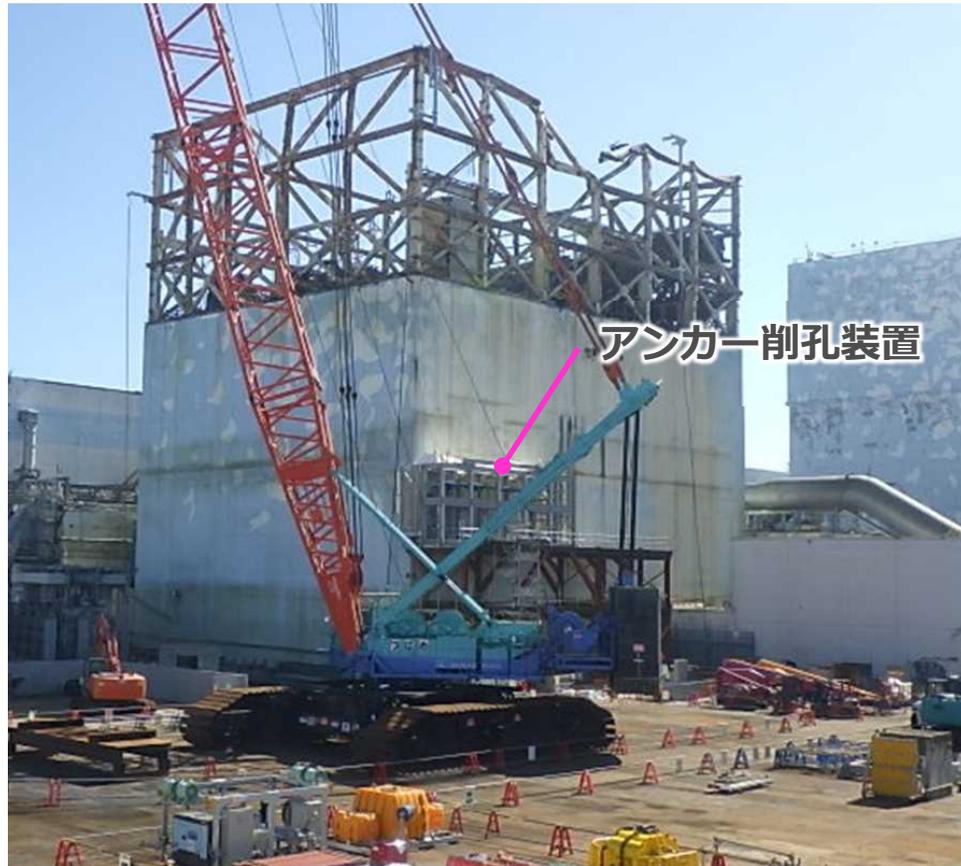
2021年10月28日

TEPCO

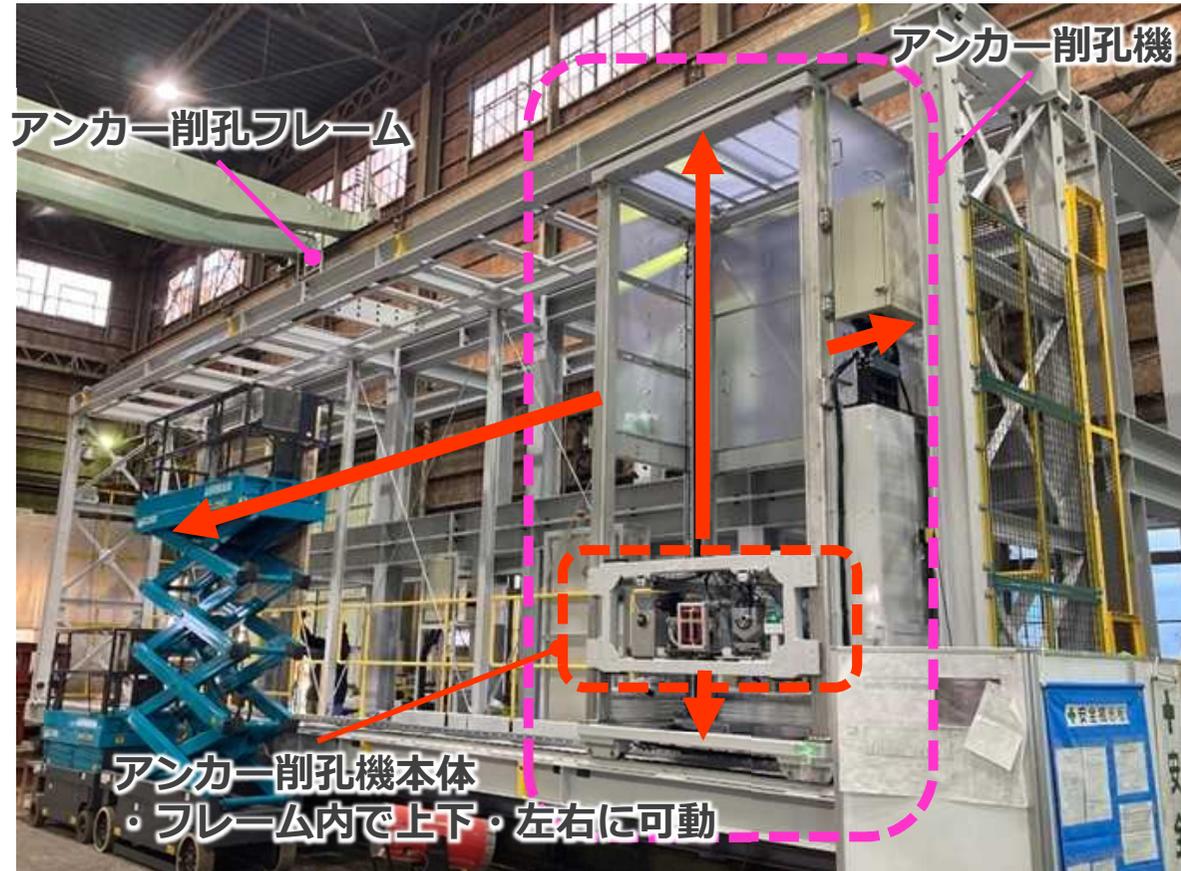
東京電力ホールディングス株式会社

大型カバー設置工事の進捗状況

- 大型カバー設置に伴う原子炉建屋外壁へのアンカー設置作業に向けて、アンカー削孔装置を原子炉建屋西側に配置した。
- アンカー設置に先立ち、アンカー設置箇所の外壁調査を10月20日から実施中である。



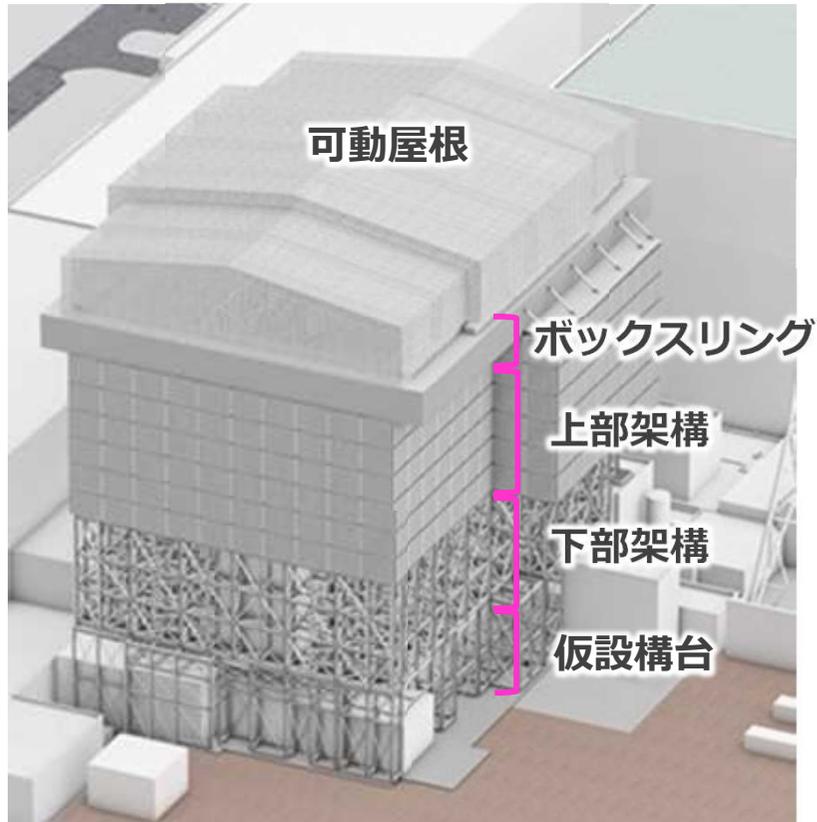
現場状況（北西より）
（撮影：2021.10.11）



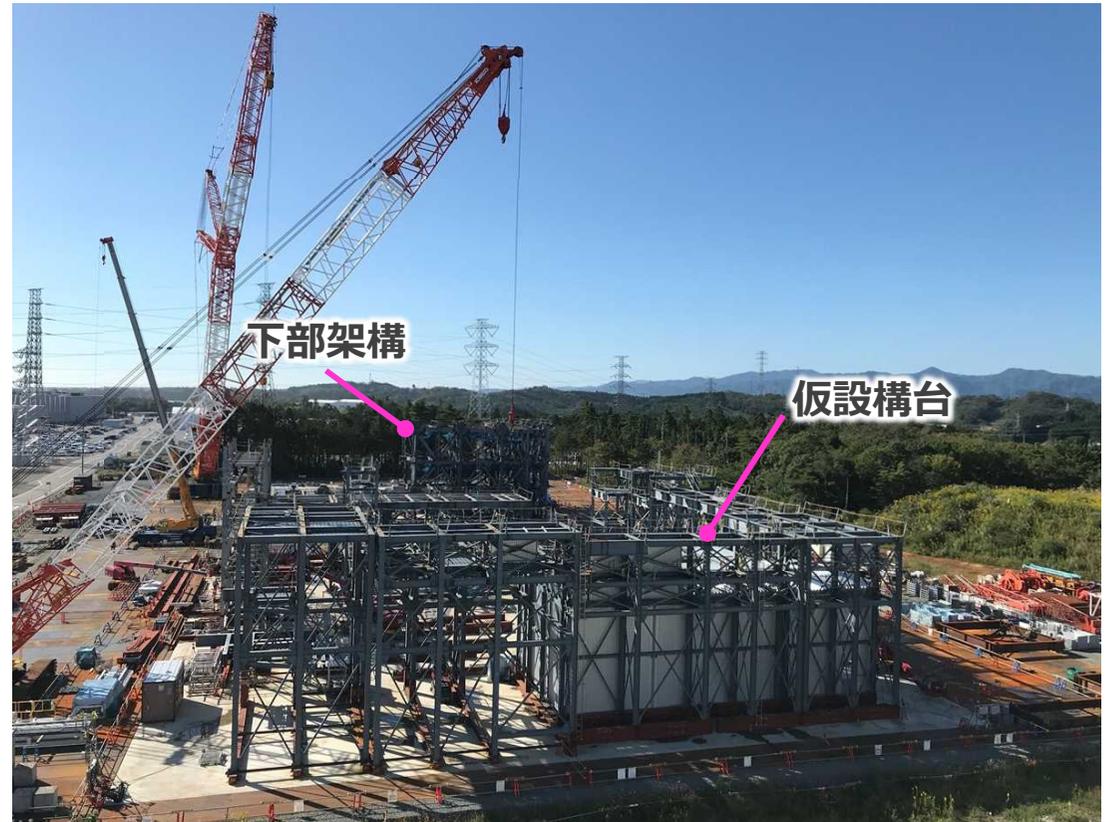
アンカー削孔装置

大型カバー設置工事の進捗状況（鉄骨等の地組）

- 大型カバー設置へ向けた鉄骨等の地組作業等を，構外ヤードで実施中である。
- 現在，仮設構台の地組が概ね完了し，下部架構の地組が約20%完了している。



大型カバー全体の概要図



構外ヤード全景（撮影：2021.10.11）

原子炉建屋外壁調査について

■ 調査目的

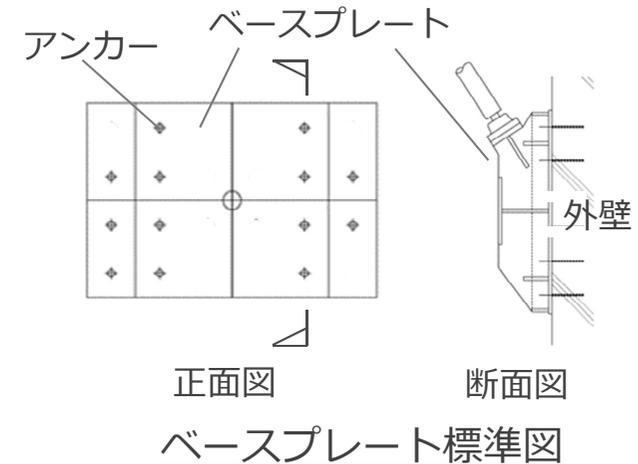
アンカー設置位置の外壁状態を確認し、①アンカー位置に有意なひび割れが無いこと、②コンクリート強度が設計基準強度（ 22.1N/mm^2 ）以上あることを確認する。

■ 調査内容及び方法

- ① 代表箇所の外壁表面の塗膜を剥離した後、コンクリート表面のひび割れを確認する。有意なひび割れが確認された場合は、アンカー設置位置の見直しを行う。
- ② 遠隔操作によるアンカー削孔装置でコンクリートコア※を採取し、強度確認を行う。コンクリート強度が設計基準強度未満である場合は、再評価を行い計画に反映する。また、今後の作業進捗にあわせ各面各段（4面×4～5段）の代表箇所の調査も行う。
※約 $\phi 30\text{mm}$ ×長さ400mmを予定しているが作業状況を踏まえ採取するコア径、長さは変動する可能性あり。



原子炉建屋西壁（撮影：2021.8～9月）



□：アンカー・ベースプレート設置箇所

スケジュール

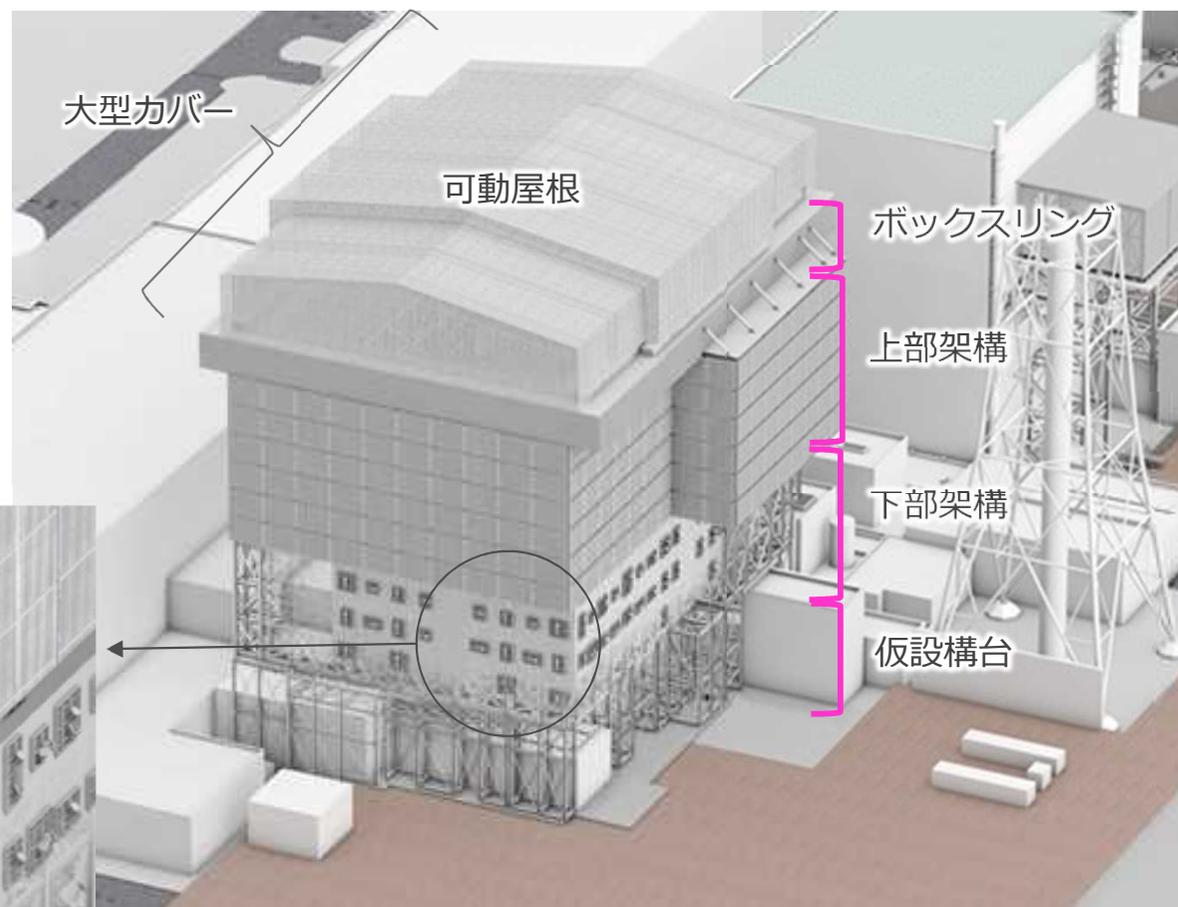
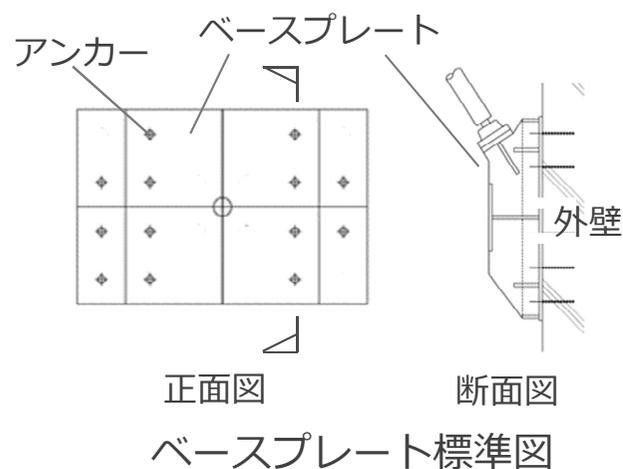
- 現在，構外で鉄骨地組等を実施中であり，外壁調査は作業進捗に合わせ2022年度上期まで実施する予定である。

	2021年度												2022年度	2023年度	2024年度	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
中長期RM マイルストーン															2023年度頃 大型カバー設置完了	
実施計画			実施計画変更申請（大型カバー）					実施計画変更申請（大型カバー換気設備他）								
大型カバー設置														本体鉄骨建方等		
														R/B外壁調査，アンカー設置，ベースプレート設置		
														仮設構台等設置		
														作業ヤード整備，構外ヤード地組，運搬等		
大型カバー換気設備他 設置														換気設備ダクト仮組み，非常用注水設備の代替手段の配管仮組み		
														大型カバー換気設備他設置		

※周辺工事との調整や現場状況等を踏まえて、工程は変更となる可能性がある

(参考) 大型カバーの概要

- 1号機の燃料取り出しに向け、ガレキ撤去時のダスト飛散抑制や作業環境の構築、雨水流入抑制を目的に原子炉建屋を覆う大型カバーを設置し、燃料取り出しを実施する。
- 大型カバーは、下部架構、上部架構、ボックスリング、可動屋根で構成される鉄骨造の構造物であり、下部架構の位置で原子炉建屋にアンカー及びベースプレートを通じて支持する構造である。



大型カバー全体の概要図

※イメージ図につき実際と異なる部分がある場合がある